

～機能させるパーシャルデンチャー・オーバーデンチャーデザインの着目点～

奥森健史

欠損部位に対し咀嚼ユニット{デンチャーの人工歯・義歯床からなる部分、または上部構造体}をいかに適正なポジションに回復し、機能させる為には口腔内にてどう維持・安定させるかがポイントとなります。歯を復元させるプロセスには、“色”“形態”“連続性”と目に見える部分と、それらが歯列に一体化し加わる機能的考察すなわち目には見えない“力”という部分をどう立体化するのか。日常臨床においてこういったステップが必要かを私なりに述べたい。